

- 問1 中部地方の発電所の分布について述べた次の文のうち、山間部を流れる河川の流域に多く見られる発電所の特徴と、その立地理由の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 地熱発電所であり、中部地方の山岳地帯に広がる火山活動による熱エネルギーを直接利用するために建設されている。 | 2. 水力発電所であり、険しい地形による落差と豊富な水量を利用するため、内陸の河川沿いに建設されている。 | 3. 火力発電所であり、燃料となる石炭や液化天然ガスを山地で採掘し、そのまま発電に利用するため内陸に建設されている。 | 4. 原子力発電所であり、事故が起きた際の影響を抑えるために、人口が少ない山間部の河川沿いに建設されている。 |
|--|--|--|--|
- 問2 長野盆地周辺の土地利用について、長野駅周辺の市街地から離れた山裾の傾斜地などでリンゴなどの栽培が盛んに行われている理由として、地理的な環境の観点から説明したものを選びなさい。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 水はけが良く、果樹の栽培に適した傾斜地や扇状地が広がっているため | 2. 冷涼な気候を活かして、キャベツなどの高冷地野菜を栽培するため | 3. 標高が低く水が得やすいため、大規模な水田開発に適しているため | 4. 都市に隣接した平坦な土地であり、機械による大規模な農作業が容易なため |
|-------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
- 問3 製造品出荷額等が全国で最も高い「中京工業地帯」について、その産業的特色や背景を正しく説明したものはどれか、次のうちから選びなさい。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 人口密度が非常に高く、高度な技術を要する電子部品やデバイスなどの先端産業に特化している。 | 2. 出版・印刷業の割合が全国で最も高く、大消費地である東京都や神奈川県とのつながりが強い。 | 3. 豊田市を中心に自動車の組み立て工場や関連部品工場が高度に集積し、効率的な生産体制が築かれている。 | 4. 四日市市などで石油化学コンビナートが形成され、戦後の高度経済成長期から重化学工業の拠点となっている。 |
|---|--|---|---|
- 問4 日本の諸地域の産業と貿易港の関係について述べた文章のうち、名古屋港の特徴を正しく説明しているものを選んでください。 (2026年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 航空貨物の取扱額が日本一の拠点で、IC（集積回路）や医薬品などの、軽量で高価な製品の輸出に特化している。 | 2. 周辺に自動車産業が集積しているため、輸出総額が日本一であり、輸出内訳でも自動車やその部品などの関連製品が大きな割合を占めている。 | 3. 首都圏に位置する貿易の拠点で、輸出額では自動車が上位に入るが、輸入額が輸出額を上回っており、電子機器の輸入も多い。 | 4. 鉄鋼業や化学工業などの基礎素材産業の拠点として発展したため、鉄鋼製品の輸出が過半数を占め、原料の輸入も盛んである。 |
|---|---|--|--|
- 問5 中部地方に位置し、北側で石川県、南側で滋賀県、東側で岐阜県と隣接する県があります。この県は日本海（若狭湾）に面しており、県内の鯖江市では国内生産の大部分を占める眼鏡枠の製造が盛んです。この県の名前として正しいものを選びなさい。 (2021年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 滋賀県 | 2. 岐阜県 | 3. 福井県 | 4. 石川県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問6 福井県内の郊外の駅などにおいて、鉄道の利用を促進するために整備されている、自動車から鉄道へ乗り換える仕組みを何と呼びますか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|-----------------|------------|--------------|
| 1. パークアンドライド | 2. スマートインターチェンジ | 3. モーダルシフト | 4. ロードプライシング |
|--------------|-----------------|------------|--------------|
- 問7 金沢市の中心部の様子を示した資料によると、日本三名園の一つである庭園の南側には、美術館や図書館、博物館といった公共施設が集まって立地しています。このような城下町を起源とする都市で見られる土地利用の特徴について、歴史的背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 城下町特有の細く入り組んだ路地をすべて解消するため、歴史的建造物を取り壊して大規模な工業団地を整備している。 | 2. かつての広大な武家屋敷地や公有地の跡地を活用し、景観を維持しながら文化・教育的な空間を形成している。 | 3. 市の中心部には守備を固める目的で神社や寺院のみを密集させ、現代の行政施設や文化施設はすべて市街地の外縁部に配置している。 | 4. 伝統的な街並みを保存するために近代的な建築を一切禁止しており、江戸時代の土地利用をそのまま継続している。 |
|---|---|---|---|
- 問8 中部地方の4県（石川県、長野県、岐阜県、愛知県）の産業を比較した統計において、農業産出額のうち「米」の占める割合が約45%と最も高く、一方で「果実」の割合がこの4県の中で最も低い数値を示している県はどこか、答えなさい。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 岐阜県 | 2. 石川県 | 3. 長野県 | 4. 愛知県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問9 日本アルプスを構成する3つの山脈のうち、長野県の北西部に位置し、岐阜県や富山県との県境にもなっている山脈の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 赤石山脈と呼ばれ、南アルプスという通称で知られる、静岡県との県境に位置する山脈である。 | 2. 木曽山脈と呼ばれ、中央アルプスという通称で知られる、飛騨山脈の南側に並行する山脈である。 | 3. 飛騨山脈と呼ばれ、北アルプスという通称で知られる標高3000m級の山々が連なる山域である。 | 4. 奥羽山脈と呼ばれ、東北地方の中央部を南北に貫く、日本で最も長い山脈である。 |
|--|---|--|--|
- 問10 北陸地方において、歴史的に「稲作の単作」が一般的であった理由として、自然環境の面から述べた説明として最も適切なものはどれですか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 平地が少なく急峻な地形が多いため、土砂崩れを防ぐ目的で一年中水田に水を張っておく必要があったため。 | 2. 夏の降水量が極端に少なく、水田以外の用途に土地を利用するための灌漑施設が不足していたため。 | 3. 冬の積雪が厳しく、米を収穫した後の裏作として麦などを栽培することが困難であったため。 | 4. 年間を通じて温暖な気候であり、米の二期作を行うよりも一回の稲作に集中した方が収益性が高かったため。 |
|--|--|---|--|
- 問11 静岡県を中心に、京浜工業地帯と中京工業地帯の間に位置する工業地域について、その特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2023年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 鉄鋼業や石油化学コンビナートが発達しており、原材料の輸入に便利な臨海部に重化学工業が集中している。 | 2. 輸送用機械の割合が極めて高く、オートバイや楽器、自動車関連の工場が数多く立地している。 | 3. 出版・印刷などの都市型工業の割合が高く、かつては日本最大の工業出荷額を誇っていた。 | 4. 内陸部に高速道路網を活用した工業団地が形成され、近年では医薬品や情報通信機器の製造が伸びている。 |
|--|--|--|---|
- 問12 岐阜県の県境付近にそびえる山々を水源とし、伊勢湾などの海へ注ぐ木曽三川（木曾川・長良川・揖斐川）などの河川について、その地理的な特徴を説明した文として正しいものはどれですか。 (2024年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. 水源から河口まで一貫して緩やかな流れを保ち、大規模な水運の拠点となっている | 2. 火山のある半島を迂回するように流れ、広大な平野で大規模な稲作を支える | 3. 山間部から直接東へ流れ、県境を越えることなく最短距離で太平洋へ注ぐ | 4. 上流部で深い渓谷を形成し、流路を大きく西に変えて隣接する県を通って海へ注ぐ |
|--|---------------------------------------|--------------------------------------|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 水力発電所であり、険しい地形による落差と豊富な水量を利用するため、内陸の河川沿いに建設されている。	中部地方は「日本の屋根」と呼ばれる3000m級の山々が連なる険しい地形を有しており、そこから流れる河川は急流で水量も豊富です。この自然条件を活かして、内陸の山間部には多くの水力発電所が建設されてきました。一方、火力発電所や原子力発電所は、大量の冷却水が必要であることや、燃料の輸入に便利なことから、主に沿岸部に立地しています。
問2	答え 1 水はけが良く、果樹の栽培に適した傾斜地や扇状地が広がっているため	長野盆地のような盆地の縁（ふち）にあたる山裾や扇状地は、平坦な盆地底に比べて水はけが良いという特徴があります。果樹栽培は過湿を嫌うため、こうした傾斜地や水はけの良い土地が選ばれて果樹園として利用されてきました。地形図上でも、等高線の間隔がやや狭くなる山裾の部分に果樹園の記号が集中していることから、土地の高さや傾斜と農業の結びつきを理解することができます。
問3	答え 3 豊田市を中心に自動車の組み立て工場や関連部品工場が高度に集積し、効率的な生産体制が築かれている。	中京工業地帯の中心である愛知県は、自動車工業が製造品出荷額等の多くを占めています。豊田市などの内陸部には自動車の組み立て工場だけでなく、多くの関連部品メーカーが集中しており、この集積が全国一の出荷額を支える要因となっています。四日市市の石油化学工業は三重県、出版・印刷業は京浜工業地帯（特に東京都）の特色です。
問4	答え 2 周辺に自動車産業が集積しているため、輸出総額が日本一であり、輸出内訳でも自動車やその部品などの関連製品が大きな割合を占めている。	名古屋港の最大の特徴は、背後に控える中京工業地帯、特に愛知県内の自動車産業との密接な結びつきです。完成した自動車だけでなく、その部品やエンジン（内燃機関）といった関連製品を合わせると、輸出全体の約4割に達します。このような特定の産業に特化した大規模な輸出構造が、日本一の貿易額を支える要因となっています。
問5	答え 3 福井県	福井県は中部地方の日本海側に位置し、若狭湾の複雑な海岸線や、石川・滋賀・岐阜の各県と接する地理的特徴を持ちます。鯖江市の眼鏡枠製造は、雪深い冬の農閑期における副業として始まった歴史があり、現在では世界的な技術力を誇る産地として知られています。
問6	答え 1 パークアンドライド	自宅から最寄り駅までを自家用車で移動し、駅に隣接した駐車場に停車（パーク）して、そこから公共交通機関（ライド）に乗り換えて都市部などへ向かう交通システムです。地方都市において、過度な自家用車依存を抑え、都市部の渋滞緩和や公共交通の維持、環境負荷の低減を図るために導入されています。
問7	答え 2 かつての広大な武家屋敷地や公有地の跡地を活用し、景観を維持しながら文化・教育的な空間を形成している。	金沢市のような城下町では、明治時代以降、かつての城郭や武家屋敷があった広大な土地が学校、公園、美術館、官公庁などの公共用地に転用されるケースが多く見られます。金沢市においても、兼六園という歴史的名所に隣接する形で美術館などの文化施設を配置することで、歴史的な景観を守りつつ、市民や観光客が利用しやすい文化的な都市空間を創り出しています。入り組んだ道や寺院の配置は城下町の特徴ではありますが、それらをすべて取り壊したり、文化施設を外縁部に追いやったりしているわけではありません。
問8	答え 2 石川県	石川県は加賀平野を中心に稲作が盛んであり、農業産出額に占める米の割合が他県に比べて高いのが特徴です。一方、長野県は果実や野菜、愛知県は野菜や花き、岐阜県は畜産や野菜の割合がそれぞれ高くなっており、統計上の数値から各県の農業の特色を判別することができます。
問9	答え 3 飛騨山脈と呼ばれ、北アルプスという通称で知られる標高3000m級の山々が連なる山域である。	長野県の地形資料において、北西部に位置する険しい山地は飛騨山脈に該当します。この山脈は日本アルプスの北部に位置することから北アルプスと呼ばれ、槍ヶ岳や奥穂高岳などの高山が連なっています。これに対して木曽山脈は中央アルプス、赤石山脈は南アルプスと呼ばれます。
問10	答え 3 冬の積雪が厳しく、米を収穫した後の裏作として麦などを栽培することが困難であったため。	北陸地方では、冬の間に積雪が数メートルに及ぶ地域もあり、秋に米を収穫した後に別の農作物を育てる「二毛作」を行うことが気候条件から見て困難でした。このように、一年に一種類の作物（この場合は米）だけを栽培することを「単作」と呼びます。かつては水はけの悪い「深田」も多かったため、冬の農作業は制約されていましたが、現在では土地改良が進み、銘柄米の生産だけでなく、一部では野菜や花などの施設園芸も組み合わせられるようになっています。
問11	答え 2 輸送用機械の割合が極めて高く、オートバイや楽器、自動車関連の工場が数多く立地している。	静岡県を中心とする東海工業地域は、中京工業地帯の影響を強く受け、オートバイや自動車などの輸送用機械を中心とした機械工業が非常に盛んです。もともと浜松周辺で盛んだった綿織物業の技術が、自動織機からオートバイ、楽器製造へと発展した歴史的背景があります。選択肢にある重化学工業主体の記述は瀬戸内工業地域や京葉工業地域、都市型工業は京浜工業地帯、内陸部の工業団地は北関東工業地域の特徴です。
問12	答え 4 上流部で深い渓谷を形成し、流路を大きく西に変えて隣接する県を通過して海へ注ぐ	岐阜県の主要な河川は、水源となる山地から流れる過程で、上流部では急峻な地形により渓谷を形成します。その後、地形の影響を受けて流路を西へと大きく変え、三重県などの隣接する県を貫通して海（伊勢湾）に注ぐという特徴的なルートをたどります。